

# 平成 25 年度 上半期

# 幸手市の家計簿

市では、毎年 2 回に分けて市の財政がどのように運営されているかについて公表しています。

今回は、平成 25 年度上半期(平成 25 年 4 月 1 日～ 9 月 30 日)の予算の執行状況をお知らせします。

問合せ 一般会計・特別会計 財政課 ☎(43) 1111 内線 252・FAX(43) 3783  
企業会計 水道管理課 ☎(48) 0050・FAX(48) 0120

## 一般会計

予算現額 163 億 5,112 万円

- 市の人口 53,739 人(平成 25 年 9 月 30 日現在) -

収入済額 85 億 171 万円 (52.0%)

### 歳入

### 歳出

支出済額 61 億 9,297 万円 (37.9%)

市民 1 人あたりの市税負担額 66,609 円

市民 1 人あたりに使ったお金 115,242 円

#### 予算現額

その他 10 億 3,659 万円  
使用料、手数料など

繰越金 11 億 6,736 万円  
平成 24 年度決算による平成 25 年度予算への繰越金

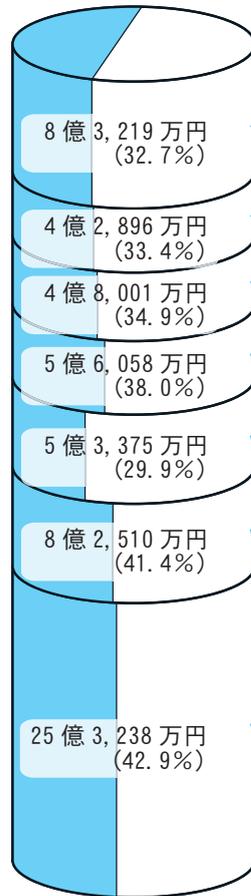
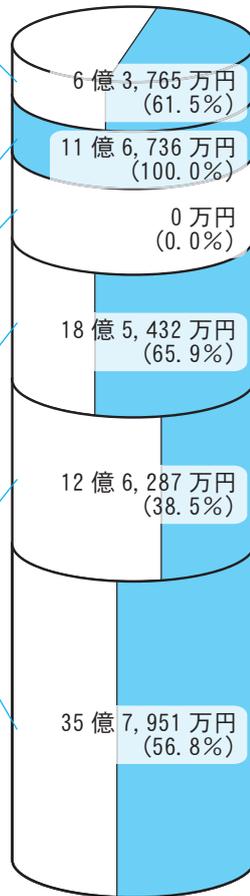
市債 17 億 4,900 万円  
市が借り入れる借金

国・県からの交付金 28 億 1,367 万円  
国・県が徴収した税などの中から市が交付を受ける地方交付税など

国・県からの補助金 32 億 8,318 万円  
国・県から市が交付を受ける補助金・負担金など

市税 63 億 132 万円  
市民税、固定資産税など、みなさんが納めた税金

グラフは、下記のとおり表記しています。  
上段：収入済額・支出済額  
下段：収入率・支出率  
(%で表示)



#### 予算現額

その他 25 億 4,527 万円  
公債費(市債の返済金)など

衛生費 12 億 8,273 万円  
各種検診・予防接種、ごみ・し尿処理などにお金

消防費 13 億 7,419 万円  
消防、救急、防災・災害対策などにお金

教育費 14 億 7,381 万円  
小・中学校、生涯学習、スポーツ振興などにお金

土木費 17 億 8,682 万円  
道路や橋、公園などの整備・維持管理にお金

総務費 19 億 9,172 万円  
広報・広聴、企画、市税の徴収などにお金

民生費 58 億 9,658 万円  
障がい者・高齢者などの福祉、子育て支援などにお金

## 特別会計

特別会計とは、特定の収入を特定の目的に使う場合など、一般会計と経理を区分するために設置している会計のことです。

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	75 億 1,495 万円	38 億 2,795 万円	50.9%	32 億 6,425 万円	43.4%
後期高齢者医療特別会計	4 億 4,609 万円	1 億 6,067 万円	36.0%	1 億 430 万円	23.4%
介護保険特別会計	28 億 8,007 万円	12 億 2,385 万円	42.5%	11 億 740 万円	38.5%
農業集落排水事業特別会計	3,121 万円	1,826 万円	58.5%	1,134 万円	36.4%
公共下水道事業特別会計	10 億 2,590 万円	4 億 1,464 万円	40.4%	3 億 5,045 万円	34.2%

## 企業会計(水道事業)

企業会計とは、特別会計のうち地方公営企業法の適用を受け、料金収入などでサービスを行う、企業性格の強い会計のことです。

区分	収入			支出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率
収益的収支	10 億 6,300 万円	5 億 3,914 万円	50.7%	10 億 5,523 万円	2 億 7,982 万円	26.5%
資本的収支	1 億 412 万円	525 万円	5.0%	6 億 1,935 万円	7,811 万円	12.6%

※資本的収支の収入と支出の差額は、内部留保資金により補てんされます。

# 冬の交通事故防止運動実施中

事故発生が多い朝夕の薄暗い時間帯は、特に運転者のみなさんは、早めのライトの点灯を、歩行者のみなさんは、反射材などの着用をお願いします。

また、これから忘年会や新年会など、お酒を飲む機会も多くなる季節です。飲酒運転は「しない、させない、ゆるさない」を徹底しましょう。

問合せ 幸手警察署 ☎(42) 0110

冬の交通事故防止運動期間[12月1日(日)～14日(土)]

## ▼飲酒運転の根絶および路上寝込みなどによる交通事故防止

- ・飲酒運転が悪質な犯罪であることを自覚しましょう。
- ・二日酔い運転も飲酒運転です。絶対にやめましょう。
- ・路上で寝込んでいる人などを発見したら、速やかに110番通報し、警察官が到着するまで、その場で待機してください。
- ・酒類を提供する飲食店では、運転者に酒類を提供しないよう徹底しましょう。



## ▼高齢者の交通事故防止

- ・自己の運動能力や身体機能の変化を認識し、ゆとりを持って行動しましょう。
- ・道路を横断するときや、交差点を通行するときは十分に安全を確認しましょう。
- ・朝夕の薄暗い時間帯や夜間には反射材を着用しましょう。



## ▼自転車の安全利用の推進

- ・飲酒運転・信号無視・二人乗り・携帯電話の使用など、危険な運転は絶対にやめましょう。
- ・日ごろから自転車の安全点検・整備を行い、賠償責任保険に加入しておきましょう。
- ・自転車を運転するときはヘルメットを着用するようにしましょう。

## 自転車優良カードを交付しています

11月から、自転車利用中のヘルメット着用などの交通安全の促進を図ることを目的として、警察官が、ほかの模範となるような安全運転に努めている自転車利用者に、「自転車優良カード(桜カード)」を交付しています。



▼桜カード  
3枚で記念品と交換できます。



# くらしの110番

強引な送りつけに注意! ~健康食品の相談増加中~

【消費者へのアドバイス】  
今回の事例のような健康食品が強引に送りつけられるケースが急増しています。特に、高齢者から「注文した覚えがないのに事業者から健康食品を送られてきた」、「申し込んだのだから支払えと高圧的に言われ、買ってし



【事例】80歳代女性  
「ご注文の健康食品を今からお送りします」と電話があり、値段を確認すると「3万円です、代金引換えになる」と言われた。年金暮らしなので、そんなに高いものは必要ないし、頼んでいないと伝えると、「申込みの記録があり、間違

いありません」と言われた。  
もし、本当に商品が送られてきたらどうしたらよいか?  
③万が一、代金を支払ってしまった場合は、諦めずに左記へ相談してみましょう。  
問合せ 消費生活センター(くらし安全課内) ☎(43) 1111  
1内線192・FAX(44) 0257  
7(毎週月曜・水曜・木曜・金曜日午前10時～正午、午後1時～3時30分)  
消費生活センター春日部 ☎048(734)0999・048(739)1152

「ご注文の健康食品を今からお送りします」と電話があり、値段を確認すると「3万円です、代金引換えになる」と言われた。年金暮らしなので、そんなに高いものは必要ないし、頼んでいないと伝えると、「申込みの記録があり、間違

①注文した覚えのない電話は、はっきりと断るようになりましょう。  
②商品が届けられてしまったときは、まずは受取りを拒否しましょう。代金を請求されても支払う必要はありません。また、その後のトラブルに備え、送り主の住所や電話番号などを控えておきましょう。  
③万が一、代金を支払ってしまった場合は、諦めずに左記へ相談してみましょう。  
問合せ 消費生活センター(くらし安全課内) ☎(43) 1111  
1内線192・FAX(44) 0257  
7(毎週月曜・水曜・木曜・金曜日午前10時～正午、午後1時～3時30分)  
消費生活センター春日部 ☎048(734)0999・048(739)1152